



学校だより

第403号

横浜市立みたけ台中学校

7月号 令和2年6月26日

NET 公式サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/mitakedai/>

ウィズコロナ

校長 小林 誠

新型コロナウイルス感染症が一段落し、県をまたいだ移動が解除されたり、飲食店の営業やイベントが再開されたり。世の中はすっかりひと段落した感じですが、『アフターコロナ』『新しい生活様式』という言葉が頻繁に目にし、聞くようにもなっています。しかし、本当に新型コロナウイルス感染症を抑えることができたのでしょうか。

日本(東アジアの多くの国も)では、南北アメリカやヨーロッパなどと比較して、新型コロナウイルス感染症による死者がとても少なかったことは事実です。これをもって『日本スタイルの勝利』という人もいます。しかし、様々な対策のうち、どの取組に効果があったのかについては専門家の間でもまだ結論は出ていないようです。

では、今私たちがしているコロナ対策は無駄なのでしょうか。そんなことはありません。対策のどれに効果があるかがわかっていないだけで、結果としての効果は上がっているのですから。本当に効果のある対策がわかるまで、あるいはワクチンの開発と大量生産が始まるまでは、今までの対策を継続しつつ、少しずつ緩めては様子を見ていく、『ウィズコロナ』の時期が続くことでしょう。

さて、7月1日より学校再開第三期に入ります。学校では、今まで通り昇降口前での健康観察、校内で三密を防ぐための工夫、施設・設備の消毒など、粛々と対策を続けていきます。これらは主に、新型コロナウイルス感染症にかからない(ウイルスを体内に入れない)対策になります。一方で無自覚病原体保有者になっている可能性を踏まえ、他人にうつさない(ウイルスを体外に出さない)対策～マスクの着用や、ものに触る前後の手洗い～についても、ますます重要になっていきます。ご家庭でも、引き続きご協力をお願いいたします。

部活動も再開しますが、第三期終わりの8月31日までの間、さらに期間を細かく区切って段階を踏んで進めていきます。対外試合も、この期間に同一区内・近隣校に限ってですが、スタートする予定です。横浜市内で歩調を合わせての実施となりますが、みたけ台中学校では生徒たちの健康と安全を第一に、活動を積み重ねていきます。少しずつ元の日常に戻っていければと思います。

地域からは、夏祭りなどの行事が中止になった連絡が届いております。準備を始められる状況にならず仕方ないとはいえ、残念です。学校も同じですが、行事は一度途絶えると、運営のノウハウが消えてしまい、再開するのがとてもたいへんです。主催される皆様のご苦労をお察ししますとともに、一日も早く再開ができる状況になりますよう、地域とともに感染防止に努めてまいります。

感染症の第2波流行の可能性もあります。学校としましても日々努力しておりますが、まだまだ急な予定変更はあるかもしれません。随時学校ホームページでの発信を心がけておりますので、時々ご確認いただけますよう、お願いします。

学校再開

6月1日（月）ついに待ちに待った日が訪れました。昨年度の2月から約4か月に渡って続いた臨時休業を終え、子どもたちが学校に戻って来ました。

6月1日（月）から12日（金）は、第1期として生徒を出席番号の奇数偶数で2つに分け、午前・午後に分かれてローテーションしながら、分散登校をしました。

登校時に昇降口で、一人ひとり健康チェックを行い検温や体調の確認を学年主任がしてから教室に向かいました。

学校生活の間は、保健体育の授業中以外は、マスクを着用し、特別教室の授業のあとは、手洗いを励行しました。

授業の方は、元のペースを徐々にとり戻してもらうために40分授業を3コマずつ行いました。

放課後は、教育相談をして、臨時休業中に変わったことや困ったことがなかったか、今後の生活に向けての不安がないかなどを担任と話しました。

生徒が下校した後は、教職員で共用部分を中心に清掃と消毒を行いました。

6月15日（月）から30日（火）は、第2期として、全員が通常通り登校し、45分授業を6時間行っています。

昼食も始まりましたが、まだ一斉に前を向き、ひと言もしゃべれない状態で食べています。

下校時は、昇降口での『密』を避けるために、学年ごとに学活終了時刻をずらして帰るようにしています。

いろいろとまだまだ不自由な生活となっていますが、子どもたちも少しずつ感覚を取り戻し、にぎやかな学校生活にもどりつつあります。



季節の彩をありがとうございます

6月24日（水）に『おやじの会』『すけっとクラブ』『PTA有志』の方々によって七夕飾りをしていただきました。

生徒のみなさんの願い事は、『学力向上』『成績アップ』『志望校に合格できますように』という学習や進路に関するもの、『〇〇〇〇になれますように』という将来の夢、自分の目標に関するものが見られました。今年、何といても多かったのは、新型コロナウイルス感染症拡大の終焉を願うもので、日常を取り戻したいという切実な願いがこめられていました。

日々の健康に十分気をつけながら、目標に向かって努力し続けてもらいたいものです。応援しています。

いつもながら、多忙な中学生の生活に彩を添えてくださる地域の方々、本当にありがとうございます。



対面式

6月16日（火）みたけタイムで対面式と生徒会オリエンテーションを放送で行いました。

生徒会本部役員よりみたけ台中学校の過ごし方や委員会の紹介が行われました。記念品として1年生の各クラスに鉢植えとジョウロが送られました。

<1年生代表の言葉>

本日は、みたけ台中学校新入生のためにこのような対面式をもよおして頂き、誠にありがとうございます。

4月6日、私達は緊張の中、心待ちにしていたみたけ台中学校の門をくぐりました。人の多さに圧倒され、これからこんなにたくさんの人達とうまく関係を築けるか、正直今は期待と不安が入り混じった気持ちです。ですが、オープンスクールで部活動を体験した時、先輩方が分からない所を優しく教えてくださいました。その時私は、早く中学生になりたいな、もっと先輩方と話したいなと色々な思いがうかんできました。

私が卒業した鉄小学校は、人数が少なくクラス替えがありません。そのため、学年関係なく、全校が強いきずなで結ばれています。だけどずっと1クラスだったのでクラス替えをすることに少しワクワクしています。クラス替えをする中で沢山の人のに出会います。私はその仲間を大切に、どんどんきずなを深めていきたいです。

そして、今からの中学校生活は、1つひとつに目標を立て、達成するために工夫や気持ちを忘れず、どんなことにも全力で取り組んでいきたいです。そんな中でも、なやむ事が出てくると思っています。その時は、優しくアドバイスをしていただけると嬉しいです。これから、どうぞよろしくをお願いします。

令和2年6月16日 新入生代表 池谷 美南

今後の予定について

今後の予定について、第2波の襲来等、懸念される部分もありますが、当面の生活については次のように考えています。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いながら、日常生活の再構築に向けて移行を進めます。

1 第3期を迎えるにあたって

(1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を継続します

- ①登校時に昇降口で健康観察を行います。登校前に検温し、『健康観察票』を持たせてください。
- ②各自マスクを着用し、持ち帰るようにしてください。
- ③授業中は、三密を避ける配慮をしながら取り組みます。
- ④鼻をかんだティッシュ等は、各自ビニール袋を持参し、しばって捨てます。
- ⑤ジャージ登校は引き続き可とします。

(2) 第1・2期の生徒のようす、部活動再開を考慮して、授業時間は45分、6時間を8月末まで継続します。

(3) 生徒の放課後の活動を始めます

- ①7月1日（水）より2・3年生の部活動を再開します。ただし、平日・土日を含めて週3回程度、平日は2時間、土日は3時間を目処として活動します。1年生の仮入部は、7月9日（木）から行います。ただし、平日は週3回まで、土日は行いません。部活動総会は紙面で行います。各部活動の活動内容等に不明点がある場合には、顧問までご確認ください。1年生の本入部は、7月29日（水）となります。夏休み明けの入部も可能ですが、入部届の出していない1年生は夏休み中の活動はできません。
- ②7月2日（木）より生徒会活動を始めます。例年、行っていた生徒総会は学級討議にて各自の意見を吸い上げ、各委員会で議論し回答していく形に変えます。

2 学校行事年間計画について

- (1) 夏休み以降に予定していた活動のうち、租税教室、食育教室、全校道徳は見送ることとしました。

(2) 各学年の校外行事は、今のところ前回お伝えした日時で行う方向で進めています。
1年PAA：9・17(木)2年自然教室：9・24(木)～26(土)3年修学旅行9・27(日)～29(火)

教員募集のお知らせ

横浜市教育委員会では、横浜市立の小・中・義務教育・特別支援・高等学校の教員などの出産休暇・育児休業や病気休暇の代替またはサポート(担任補助)などとして、臨時的任用職員・非常勤講師(講師)を随時募集しています。詳しくは横浜市教育委員会のホームページをご覧ください。